

鈴木 みどり 議員

やとみ志政会



問 市観光事業の今後は

答 企画見直しでチャンスに変える

問 三花まつりの開催の見直しは。

答 **〔市民生活部長〕** 新たな新型コロナウイルスが猛威を振るうことも想定し、大変難しい判断が求められる。

問 桜のライトアップの今後は。

答 **〔観光課長〕** 次年度も継続予定。

問 ペットボトルイルミネーションの今後は。

答 観光協会で協議している。

問 海南こどもの国との連携は。

答 **〔市民生活部長〕** 市外からの来場者も多く、本市の魅力伝える有益な施設で、良い関係となるよう連携を図る。

問 「弥富まちなか交流館」への思いは。

答 「にぎわい」を創出する拠点に再生したいという思いを込めて創設。

問 三ツ又池公園の植樹は。

答 **〔建設部長〕** 芝桜をメインとし、空いた箇所にネモフィラなど環境に適した植物を計画的に植栽していく。

問 金魚草の植栽の考えは。

答 今後の課題。

問 市長総括を。

答 **〔市長〕** 様々な分野においてウイズコロナ、アフターコロナへと向かっていく事を期待する。



▲桜並木のライトアップ

問	避難行動要支援者への対応は
答	地域に適した防災力強化の推進

○避難行動要支援者について以下を問う。

問 名簿は何人登録され、誰が所有管理しているのか。

答 **〔健康福祉部長〕** 6月1日現在、1954名で自主防災会、自治会が保管・管理している。

問 避難誘導は誰がするのか。

答 事前避難の場合は、家族や近所、自主防災会など要支援者の周りにお願いしている。

問 安否確認はどのようにするのか。

答 自主防災会、民生児童委員など要支援者の周りの協力での確認をお願いしている。

問 民生児童委員、自治会、自主防災会との連携が必要と考えるが。

答 各団体との連携は必要。

問 個別避難計画の作成予定は。

答 関係部署及び機関と連携し、進めていく。

問 市長総括を。

答 **〔市長〕** 各地域に適した防災力強化の推進に協力をお願いしていく。

